

市道三溝線再整備検討会だより ～第2号～

H30.7.6
発行

第2回検討会では、沿線の状況を確認し、整備の方向性について話し合いました。
また、9月に実施する社会実験の実施計画について確認しました。

＜第2回検討会＞

■日時 平成30年6月28日(木) 14:00～16:00

■場所 三溝公民館

■メンバー 佐賀大学:有馬隆文教授(座長)
地元自治会(神野校区会長、若楠校区会長、三溝、新家、草場区、駅東、八丁畷)
神野小、成章中、佐賀商業高校、
佐賀北警察署、佐賀県、佐賀市(事務局)

■議題

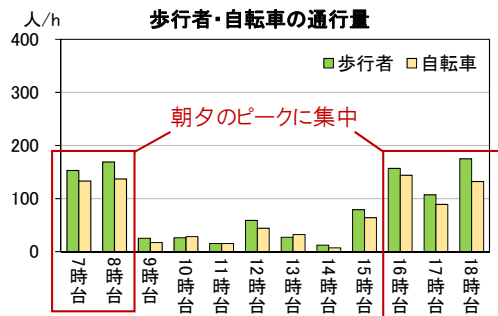
- 市道三溝線の現状分析
- 道路空間の活用方策
- 社会実験の実施計画



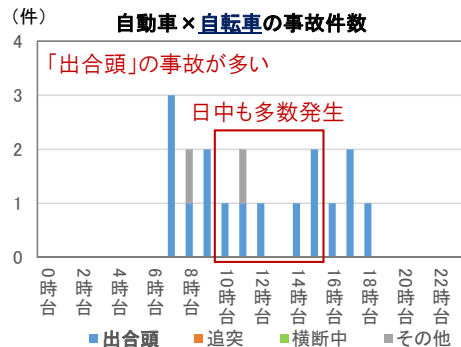
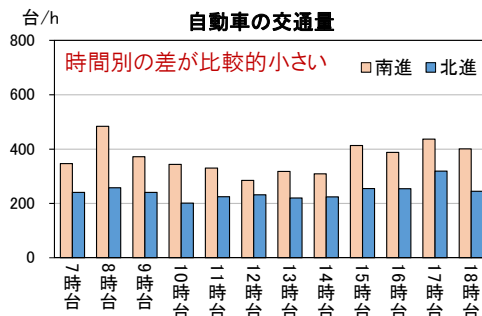
▲前回に続き様々な意見が交わされました

■市道三溝線の現状分析

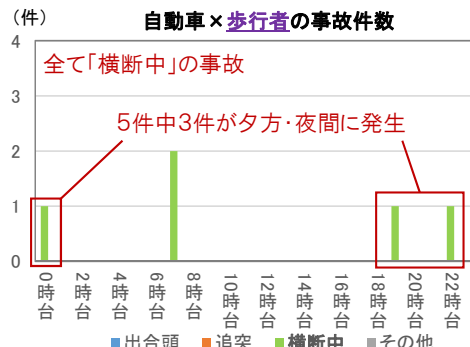
・時間別の交通量や、事故の発生状況を確認しました。



▲市道三溝線の交通量(アパホテル前交差点)

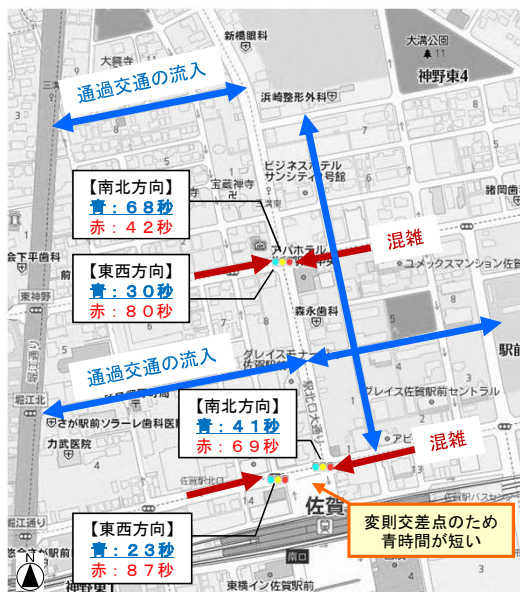


▲市道三溝線の事故発生状況(H26～H29)



佐賀北警察署からデータをご提供いただき、市道三溝線周辺の事故発生状況についても確認しました。

・周辺道路へ通過交通が流入する要因と、その対策について意見交換を行いました。



東西方向の信号の青時間が短く、同方向の**混雑**が発生。

信号を迂回しようと、周辺道路へ**通過交通**が流入。

・駅北口は、出入口が異なる変則交差点であることが青時間短縮の要因。
・信号は周辺の交差点と連動しているため、個別の調整が困難。

・社会実験時に、**周辺道路の交通量を調査**し、流入の実態を把握。
・北口駅前広場の再整備と併せ、**北口交差点の出入口の一元化**を検討。
・その際に、警察と協議しながら、**面的な信号現示の見直し**を検討。

○検討会における主な意見

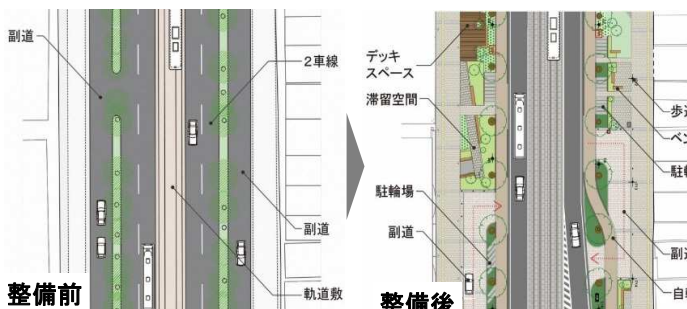
- ・現在でも、高校総体などのイベント時は歩行者が多い。アリーナ新設を控えており、道路を見直す必要があると思う。
- ・三溝線だけでなく、周辺の道路も含めてアリーナ方面への誘導方法を考えることが重要。
- ・自動車の周辺道路への流入と、事故の発生状況が連動しているように感じる。社会実験の中で、流入の状況を把握する必要がある。

■道路空間の活用方策

・歩道空間の活用方策について、他市の事例を検証しました。

○松山市花園町通り

・車線数を減少(6車線→2車線)し、自転車通行空間や歩行者の滞留空間を創出



整備前

整備後



○検討会における主な意見

- ・一度は通ってみたいと思うような道路にすることが重要。
- ・新たな店舗が店に繋がる、魅力的な道路空間を整備してほしい。
- ・三溝線の幅員や状況に似た事例も紹介してほしい。

～裏面へ続く～

■社会実験の実施計画

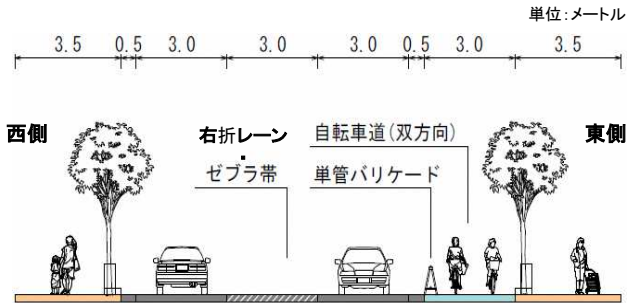
○実験概要

[日程]・9月中旬(月曜日から日曜日までの1週間)

・前後各1日で設置・撤去

※台風上陸などの荒天が予想される場合は延期

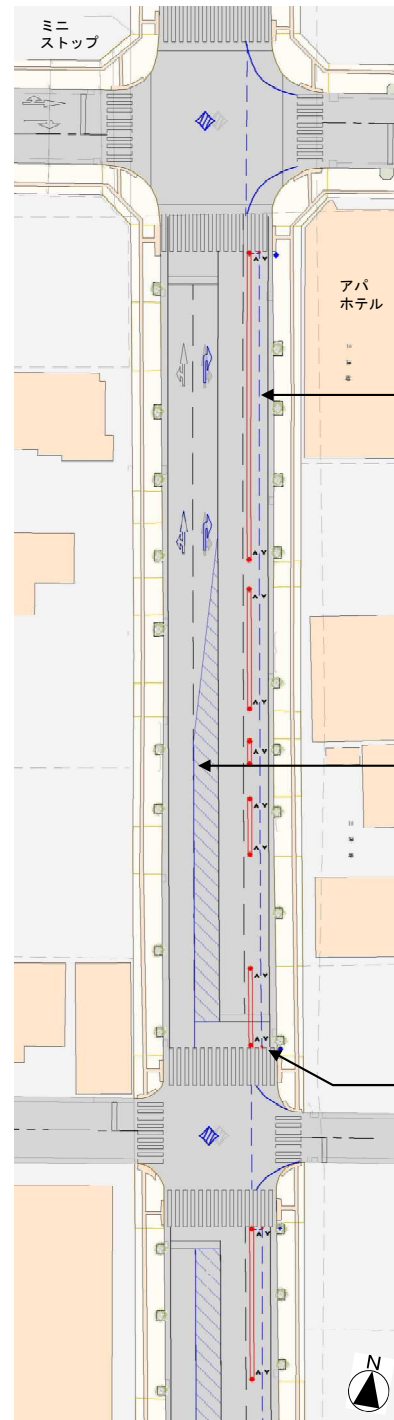
[内容]・東側1車線を自転車道に変更し、交通への影響を確認



【実施区間】



【施設配置イメージ】



▲東側に自転車道を仮設



▲テープで区画線を仮設



▲誘導看板を仮設

■社会実験中の調査計画

・社会実験中は、アンケートや交通量調査を実施します。調査へのご協力をお願いします。

○アンケート

- ・沿線アンケート(戸別配布・郵送回収)
- ・街頭ヒアリング(歩行者・自転車を対象)

○交通量調査



▲交通量調査位置図

○社会実験の詳細内容は、今後、チラシや市報などでお知らせします。

～第3回検討会～
社会実験の結果について検証します。
(10月ごろに開催予定)

【発行・お問い合わせ】
佐賀市役所 佐賀駅周辺整備構想推進室
電話:0952-40-7007
E-mail:sagaeki@city.saga.lg.jp